



心臓リハビリテーションで健康寿命を延ばしましょう!!

問合 市民病院管理課管理G ☎28-5151 内線2203

心臓リハビリテーションってどんなもの?

多職種で患者さんと関わり、患者さんやそのご家族をサポートします!



心臓リハビリテーションと聞いて何を思い浮かべるでしょうか?「心臓のリハビリ=心臓を鍛える」と思いますか?実はそうではありません。心臓リハビリテーションとは医師を中心とし、理学療法士、看護師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士等の多職種が関わる、「心血管病を有する患者の生活の質と長期予後の改善をめざす疾病管理プログラム」のことです。

具体的には運動療法だけではなく、患者さんと家族へ向けた、食事・栄養、生活、服薬、禁煙等に関する支援があります。高血圧、糖尿病、脂質異常症等は狭心症や急性心筋梗塞を引き起こす恐れがあり、それらの危険因子を生活習慣の改善により減らすだけではなく、適切な運動による体力向上、各種指導による生活の質の向上、不安や抑うつ等の解消も含まれます。

対象疾患

- ・ 急性心筋梗塞
- ・ 狭心症
- ・ 心不全
- ・ 下肢閉塞性動脈硬化症
- ・ 心臓外科手術後
- ・ 大血管手術後
- ・ 大動脈解離 等

社会復帰、再発・再入院予防が目的



外来心臓リハビリテーションは何のため?

心臓リハビリテーションにおいて「長期予後の改善」、つまり、生き生きと長く過ごす時間を増やすことが目的となります。しかし、入院期間は短縮傾向であり、入院中だけでは十分な心臓リハビリテーションが提供できないこともあります。そのため、外来での心臓リハビリテーションの重要性がますます高まっており、当院では医師より適応と判断された患者さんについて、外来心臓リハビリテーションを行っています。

外来心臓リハビリテーションは、途中で辞退してしまうドロップアウトが多いと言われていますが、当院では患者さんの症例に合わせてきめ細かな指導を実施しているため患者満足度が高く、ほとんどの方が決められた期間(基本は3カ月間)のプログラムを完遂しています。